

いなべ市情報誌

LINK

びすな・輪・つながり

5

2020
vol.197

特集

施政方針
経験者に聞きました！

く 国体の思い出く



施政方針

令和2年度

いなべ市長 日沖 靖

【誇りと愛着の持てるまちづくり】

男子バレーボール日本代表の西田有志選手のワールドカップでの活躍、伊藤竜馬選手の全豪オープンテニスでの活躍など、いなべ市出身の選手が世界の舞台で話題になることが多くなりました。今年は半世紀ぶりに日本でオリンピック・パラリンピックが開催されます。地元出身の選手の活躍を期待したいものです。

さて、56年前のオリンピックのとき、員弁は高度経済成長から取り残された農村でした。しかし、今では大手企業の進出により、自動車産業を中心とした工業製品の生産拠点となり、雇用と財政の安定をもたらせています。いなべ市が誕生してからは特に、教育と福祉に力を入れ、全国でもトップクラスの事業が数多く生まれています。最新の住みよさランキングでも全国813の市区の中で58位、三重県1位に輝きました。

また、にぎわいの森やふるさと納税の楽器寄附などユニークな事業や高速道路の整備により、注目される都市となっています。この機会を逃すことな

く、いなべの自然や風土、農や食に磨きをかけ、新たな魅力を発信します。交流を定住につなげ、住む人が誇りと愛着の持てるまちづくりを進めます。

【人口減少と新たな産業の振興】

政府は東京一極集中を是正しようと地方創生を始めました。それでも、東京圏への人口流出は加速する傾向にあります。東京圏の大学に進学した若者が地方に帰ってこないことが大きな原因です。特に、女性の就職先として人気のあるサービス業が東京圏に集中していることが、地方の人口減少に拍車をかけていると言われています。

いなべ市の人口も平成17年をピークに減少傾向にあり、特に、女性の有配偶率は高いにもかかわらず、出生率が国や県と比べて低くなっています。女性の労働力率をみると、20代から30代前半は国や県の平均を下回り、30代後半以降は上回っていることから、出産などで仕事を辞め、その後に復職する傾向が高いと考えられます。市民満足度調査では、理想の子どもの数を3人以上と答えた夫婦が50%を

超え平均2.44人であるにもかかわらず、実際の子どもの数は2.15人と下回っています。

子どもの数を夫婦の理想に近づけるには、男性の育児参加と安心して仕事と子育てを両立できる職場環境の整備が課題です。その解決策の一つとして、いなべ市に眠る様々な資源を掘り起こし、サービス業を中心とした新たな産業を興すことが望まれています。

【地球温暖化と災害対策】

昨年9月4日、5日の豪雨でいなべ市は大きな被害を受けました。最近では時間雨量120mmを越す豪雨を常に想定する必要が出てきました。災害復旧に全力を尽くすとともに、危険箇所の点検を進めます。なによりもまず、自分の身の安全は、自らが確保する必要があります。日頃から起こり得る危険を想像し、適切に避難する訓練を勧めます。

地球の温暖化は災害のみならず、我々の生活にも大きな影響を及ぼしています。特に小学校の水泳の授業では、夏場の気温上昇により屋外プール

の使用が制限され、子どもたちが十分に泳げない事態となっています。そこで、年間を通して使用できる屋内の温水プールを建設し、小中学生はもとより、一般市民のスイミングスクールとしても活用し、健康増進に努めます。

さらに豪雨は老朽化した建物をむしばみ、藤原庁舎は雨漏りが著しく、使用が難しい状況です。そのため、藤原庁舎の窓口業務を藤原文化センターへ移転する計画をしています。さらに、大安庁舎についても窓口業務を大安公民館へ移転し、両施設ともゴールデンウィーク明けの5月7日からの運営を計画しています。窓口業務の移転に伴い、福祉バスのバス停と運行ダイヤを一部変更します。

【一步先の改革】

昨年末、政府は全国の小中学校の全ての児童や生徒が「1人1台」パソコンやタブレット型端末を使える環境の整備を令和5年度までに実施することを経済対策に盛り込みました。いなべ市は既に小学校に導入しており、全国の市のパソコン配備指数の規模別ラン

キングでは、同規模294市の中で5位に輝きました。さらに、令和2年度からは中学校への拡大を予定しています。

また、いなべ市は昨年、全国で6番目のフェアトレードタウンの認定を受けました。フェアトレードの推進は身近な国際貢献であり、国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）につながる取り組みでもあるため、市としても積極的に支援していきます。

全国に先駆けて始めた「元気づくり」や「ふれあいサロン」。いなべ市では、ほとんどの自治会で取り組まれ定着しています。この元気づくりシステムを全国の市町村へ勧めるとともに、中学生など若年層への拡大を検討します。また、福祉委員会の設立を促し、支援が必要な人を的確に把握し、行政と地域の人がその情報を共有できる体制を整備します。

男女共同参画社会の実現を進め、固定的な意識にとらわれないパートナーシップ証明制度の導入など、多様性を尊重する様々な活動を推進し、未来への支え合いを創ります。

撮影協力
いなべひまわり
保育園



財政状況

【健全財政の維持】

令和2年度の一般会計予算は、昨年度より13億円少ない209億円を計上しました。これは合併による特例措置の終了と、新庁舎や国体関連の施設整備の完了により、同規模の自治体の財政規模に戻すためです。いなべ市はここ数年、国からの補助率の高い事業を積極的に取り入れ、施設整備を進めてきました。しかし、今年度は事業の節目に当たり、投資的経費を絞り込んだ予算としました。

【堅調な市税収入】

市税収入予算は、初めて90億円を突破しました。進出企業の積極的な設備投資による償却資産の増加により、固定資産税が5億円増加すると見込んでいるからです。東海環状自動車道の大安インターチェンジ(IC)の開通や、令和6年度までの(仮称)北勢ICの開通目標の発表など、着々と整備が進んでおり、そのことが企業の新たな投資を生んでいます。

個人市民税はこの10年、徐々に増加しており、昨年度より6千万円多い、25億円を計上しました。一方、法人市民税は税制改正により段階的に市税の比率を下げ、国税の比率を上げる改革が行われています。その影響を受け、昨年度より1.4億円少ない5.6億円を計上しました。

【地方交付税の増加】

普通交付税は合併特例債の元利償還額が増えたことにより、昨年度より3.6億円多い18億円、特別交付税は地域おこし協力隊や集落支援員の増加により、昨年度より1億円多い、5億円をそれぞれ計上しました。

【基金・地方債の減少】

昨年度までの積極的な施設整備によって、令和2年度末の全会計の基金残高は84億円で24億円減少しますが、新たな建設事業を抑制することで、地方債の残高は408億円で21億円軽減できる見込みです。

歳出予算

1【未来への学びを創る】

1-1【小中一貫教育】

学校教育では子どもたちの豊かな心、確かな学力、健やかな体を育み、義務教育9年間を連続性のある小中一貫した教育を推進し、きめ細やかな対応に努めています。教職員の資質の向上を図るとともに、誰もが安心して学べる学校環境を整備し、一人ひとりの個性と能力を伸ばせるように、その子に最適な教育を進めます。

1-2【ICT教育の中学校への拡大】

ICT(情報通信技術)教育を中学校にも拡大し、全教室への電子黒板の設置と生徒1人1台のタブレット型端末を配備します。さらに、高速大容量の通信ネットワークを整備することで、最先端の技術を活用した、効率的で分かりやすく、ワクワクする授業を目指します。

1-3【地域が支える、いなべの教育】

子どもたちの登下校の見守りや付き添い、学習農園での米づくりや野菜づ

くり、餅つきにしめ縄づくりなど、地域の皆さんに学援隊として登録いただき、様々な分野で学校を支えていただいています。登録者数は1,600人、延べ活動人数は2,100人を超えています。今後とも学校への地域の支援の輪を広げていきます。

1-4【放課後子どもプランの充実】

邦楽やダンス、工作やお菓子作りなど、学校では経験できない様々な体験を盛り込んだ教室を運営している放課後子ども教室、共働き家庭など、放課後すぐに家に帰れない子どもたちに、適切な遊びや生活の場を提供している放課後児童クラブや青少年育成市民会議の活動を支援し、子どもたちの健全な育成を図ります。特に、保護者の要望の多い夏休みの居場所を充実させるため、夏休み期間に限定した委託制度を創設し、待機児童の解消に努めます。

1-5【元氣みらい都市いなべ】

幸福感を決める大きな要素は健康です。その健康を維持するには運動が欠かせません。現在、ほとんどの自治会で地元の元氣リーダーさんのもとで週2回、元氣づくり体験が行われており、高齢者の健康維持と増進に大きな成果となっています。これからは高齢者だけでなく、全ての世代に対して、各年齢に応じた運動システムが必要です。特に、小さいころから体を動かすことの楽しさや爽快感を体験し、運動に慣れ親しんでおくことは、生涯を通して運動への肯定感を生み出します。

そこで、小学校ではスポーツだけではなく、遊びの要素を盛り込み、楽しく体を動かせるコーディネーショントレーニングを授業に取り入れていきます。この取り組みを中学生にも拡大し、発達段階に対応した運動プログラムを研究者と共に開発し、全世代型の元氣づくりシステムを創ります。

1-6【国体のリハーサル大会】

令和3年度に予定されている三重とこわか国体。いなべ市ではハンドボール(少年男子)と自転車ロード・レースが行われます。そのリハーサル大会をハンドボールは7月11日(土)、12日(日)に、自転車ロード・レースは9月13日(日)に開催します。今までに経験のない全国規模の大会であるため、今年のリハーサル大会を円滑に運営し、来年の国体本番への準備を着実に進めます。一連の大会の運営には多くのボランティアが必要です。広く市民の参加を呼びかけ、スポーツの普及に努めます。

2【未来への支え合いを創る】

2-1【3歳未満児保育の拡充】

いなべ市は3歳以上の幼児全員が保育園に入れるように、皆保育を基準に園舎の整備を進めてきました。しかし、少子化の影響で3歳以上の保育室に余裕が生まれています。一方、女性の就労をサポートするためには、3歳未満の幼児を受け入れる未満児保育の拡充が必要となっています。

昨年オープンした員弁東保育園といなべひまわり保育園では、未満児保育を拡充しました。今年度は山郷保育園と丹生川保育園の3歳以上の保育室を改修することで、1・2歳の未満児保育のスペースを確保し、新たな保育需要に対応します。

2-2【子ども家庭支援の充実】

児童虐待が大きな社会問題となっていることから、市町村の役割が拡張され、妊産婦や子どもとその家庭を対象とした通所や在宅支援などの専門的な相談や調査、訪問指導を担う「子ども家庭総合支援拠点」の設置が急がれています。専門職員の確保を進めるとともに、地域でのサポートや親の就労環境の改善も検討しながら、地域資源や必要なサービスをつないでいくソーシャルワークを中心とした機能を担う拠点の整備に努めます。

加えて、支援が必要な家庭に住所地の移動があったとき、移動先の自治体との情報共有が重要となることから、児童相談情報の広域ネットワークの構築が進められています。いなべ市においても児童相談システムを導入し、ネットワーク環境を整備します。

2-3【産婦健康診査】

産婦の中には育児知識や経験に乏しく、核家族で周囲からも孤立しやすい人も多くなってきています。そこで、産後間もない産婦に対する健診の助成を行い、母子への心身のケアや育児サポートを実施することで、産後うつ病

撮影協力
大安中央保育園



や新生児への虐待を予防します。

産後2週間目と1カ月後に利用できる無料受診券を発行し、医療機関での健診の際にEPDS（産後うつ病自己評価票）を聞き取ってもらい、気になる産婦がいれば、速やかな支援につなげます。

2-4【急性期医療の充実】

いなべ市には市民病院が無く、急性期医療の中核を担っているのが「いなべ総合病院」です。しかし、研修医制度の改革により、医師不足が深刻になってきました。

そうした状況のなか、昨年、ふるさと納税を活用した地域医療を守る取り組みとして、名古屋市立大学、三重県厚生農業協同組合連合会と寄附講座設置の協定を締結し、名古屋市立大学に寄附講座「いなべ市地域医療連携推進学」が設置されました。

さらに、最新鋭の手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」の導入と専門の教授の派遣が実現し、大学に対するいなべ総合病院の位置づけが大きく変わりました。このことが医師の確保にも希望の持てる状況となり、いなべ総合病院は医療体制が充実しつつあります。今後とも、病院や大学との連携を深め、急性期医療の充実に努めます。

2-5【訪問医療の拡充とICTケアネット】

住み慣れた我が家で最期まで過ごしたいと願う患者やその家族にとって、訪問医療機関の拡充は大きな朗報です。通院することが困難な市内の患者に対し、病院の医師が定期的に訪問診療を実施できるよう、訪問診療機関の運営に要する経費を補助し、訪問医療の拡充に努めます。

また、いなべ地域では、「いなべ在宅医療多職種連携推進協議会」を設置し、病院、診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション、ケアマネジャーや介護関係者が連携しながら、患者の在宅医療や介護を支えています。この連携の輪を更に効率的に進めるためにICTを用いた専用ネットワークシステム「メディカルケアステーション(MCS)」を導入しました。

スマートフォンやノートパソコンなどのモバイル端末からでも利用できる利便性と、患者の個人情報を守る安全性に優れており、患者がより安心して利用できるように、さらなる在宅医療と介護の連携を深めます。

2-6【ロタワクチンの定期接種化】

ロタウイルスは、生後6カ月から2歳までをピークに、5歳までにはほぼ全ての子どもが感染する、感染力が非常に強いウイルスです。日本では年間2～7万人の乳幼児が入院し、数人の死亡事例が報告されています。

予防ワクチンは既に開発されていますが、任意接種であるため費用の約3万円は全額自己負担でした。今回の制度改正により、令和2年8月以降に産まれる0歳児から、ロタウイルスワクチンが定期接種に追加され、公費負担となります。

2-7【保健センター】

新しく完成した保健センターでは、1階で健康診断や健康相談を実施しており、2階では乳幼児の発達に関する相談や療育支援を行っています。子どもの成長に心配や不安を持つ保護者だけでなく、保育士や教員も安心して相談でき、同じ悩みを持つ人たちが交流

できる環境が整っています。

今後は、発達アドバイザーや公認心理師、言語聴覚士などの専門家の協力を得て、こども総合支援センター機能を充実させ、チャイルドサポート事業との連携を図りながら、保育園や学校、地域の中での育ち合いを重視した支援を目指します。

2-8【ひきこもりの支援】

ひきこもりは若年層だけの問題でなく、長期化することで中高年層にも拡大し、家族の高齢化により生活困窮に至るケースも見受けられます。幅広いケースに対応できるよう、旧阿下喜幼稚園を改修し、新たに「ひきこもり支援センター」を開設します。

既存の制度に該当しない人、ふれあい教室にも来られない児童、年齢的にふれあい教室に通えない青年、就労に拒否感を持っている成年など、当事者が自宅から社会への一歩を踏み出せる支援を進めます。「ひきこもり支援センター」には心や体の身近な相談窓口である「いなべ暮らしの保健室」の分室も整備し、お互いに連携しながら新たな事業を進めます。

2-9【地域包括支援センター支所の増設】

現在、高齢者の介護相談窓口は新庁舎の地域包括支援センター1カ所で行っています。近年、高齢者世帯の増加に伴い、介護サービスの利用調整や医療機関へのつながりが必要な対象者が増加しています。

そのため、市役所とは別に、市内にある病院や介護施設の窓口2カ所に、地域包括支援センターの支所を設置することで、多様な相談に対応でき、効率的かつ適切な支援に努めます。

2-10【有償ボランティア活動運営事業】

市民が地域で交わり助け合う仕組みとして、地域包括ケアシステムの構築を推進しています。そのなかで、日常生活支援は、できるだけ住民やボランティアの主体的な互助活動で支えていくことが求められています。主体的な互助活動を活性化していくためには、有償ボランティアの育成とその活動支援が必要となってきます。

有償ボランティアの育成講習や活動のコーディネートを行い、誰もが住み慣れた地域で、いきいき暮らし続けることができるまちづくりを目指します。

2-11【障がい者の就労支援とグループホーム】

統計からみると、身体に障がいの人は減少傾向にありますが、知的障がいおよび精神障がいのある人は増加傾向にあります。障がいのある人が自ら望む生活を営むことができるよう、生活と就労に対する環境の整備が必要です。ハローワークと連携した一般就労への就職面談会や、A型・B型の通所施設の充実など、就労支援に努めます。

保護者から要望の強い障がい者のグループホームについては、大安老人福

祉センターの改修に先行し、旧三里保育園の跡地に2ユニット定員20人の木造の施設の建設を進めます。法人が施工主体となり、市の補助とふるさと融資事業を活用して、民間ならではの速やかな建設を進めます。

3【未来への礎を創る】

3-1【移住支援と空き家の活用】

東京一極集中が進むなかで、U・I・Jターンによる地方への人口の還流を創ることが求められています。そこで、県の事業と連携し、東京圏からの転居者が就業した場合に最大100万円を給付する移住支援制度を啓発するとともに、いなべ市の魅力の発信に努めます。

移住を促す手段の一つとして、増え続ける空き家を有効活用することも重要です。空き家・空き地バンク制度の活用を促し、特に、空き家や空き地の所有者に物件の登録を勧め、移住しやすい環境を築きます。移住の促進と併せて空き家や空き地の適正管理の啓発に努めます。

3-2【東海環状自動車道の整備促進】

昨年、大安ICが開通し、既に、一日3,000台の利用があります。(仮称)北勢ICも令和6年度までの開通が公

表され、工事が着々と進められています。沿線の皆さんには貴重な土地の提供と工事に伴う様々なご協力をいただき、心より感謝申し上げます。残された、三重県と岐阜県との県境のトンネルを含めた工事着手を強く国に要望していきます。

3-3【東海環状へのアクセス道の整備】

員弁川に架かる新たな橋梁(仮称)いなべ大橋を含む県道四日市員弁線(バイパス)が国道421号大安ICアクセス道路として位置づけられ、優先的に整備されることとなり、令和3年度に西方上笠田線まで完成する予定です。北金井、大泉新田の沿線の皆さんには家屋を含め貴重な土地の提供をお願いしなければなりません。ご協力をお願いします。

大安ICとトヨタ車体(株)とを結ぶ笠田新田坂東新田線は、令和2年の夏には供用を開始できる見込みです。大安ICと青川峡キャンプパークとを結ぶ丹生川久下2区119号線(青川右岸道路)の改良工事も進めます。

3-4【水道配水のネットワーク化】

渇水時や水道管の事故、火災発生時など水道水の需要と供給のバランスが崩れたときに、他の水源地から水を供



給できるように水道水源と配水池、配水管のネットワーク化が必要です。一般に水源地で取水した水は一度、標高の高い配水池へ送水され、常に一定の水量を配水池で確保します。そして、配水池から地形を利用して必要な水圧を保ちながら、各家庭に配水します。

今年度は宇賀新田水源の水不足を解消するため、大泉水源地の取水量の余力を活かし、中継池となる大井田配水池の送水ポンプを更新するとともに、大井田、鍋坂、宇賀新田および宇賀地内に送水管を敷設することで、宇賀配水池への送水を可能にします。

また、員弁川に建設中の(仮称)いなべ大橋に水道の配水管を添架し、大安町と員弁町を結ぶ配水管のネットワーク化を進めます。

3-5【農業集落排水の公共下水道への統合】

農業集落排水施設は老朽化と処理規模が小さいために、維持管理費が割高になっています。そこで、11地区ある農業集落排水区域のうち、4区域を公共下水道に統合する計画を進めています。中里南部処理区は昨年度、既に公共下水道へ編入しており、貝野川右岸処理区(飯倉、西貝野地区)と東貝野

処理区は令和2年度に工事着手して令和4年度の編入、中津原処理区は早期に工事を進められるよう関係機関との協議を進めます。

3-6【農地の集積と新規就農者の育成】

青年海外協力隊としてアフリカでの生活経験のある若い夫婦が、石榑の農地1.5haで自然を生かした野菜づくりに挑戦しています。いなべ市は集落の農家組合や県と協力し、農地を集落営農や担い手への集約化を積極的に進めてきました。しかし、担い手の高齢化によって就農者の確保が課題となってきました。農地の賃貸借の助言などを行い、更なる農地の集約や新規就農者への支援に努め、いなべの農と食の魅力を広く発信します。

3-7【スマート農業】

農業従事者の減少が進むなか、農業の生産性を飛躍的に発展させるためには、機械メーカーやITベンダーと農業者が連携して、ロボット、AI、IoT、ドローンなどの新技術を生産現場に導入していくことが不可欠です。

菌ごたえのあるシイタケ、従来の菌床栽培ではできなかった技術です。篠立きのこ園では、温度や湿度が管理された最新の施設と技術が、障がい者の

就労とシイタケの高い品質の両立を支えています。

オリンピック・パラリンピック選手村の食材調達基準に農業生産工程管理(GAP)認証があります。このGAP認証を受けた大安町のイオン農場では、甘いイチゴ「大安いちご」がお祝いの品として、全国に発信されています。(株)浅井農園の栽培技術と(株)デンソーの制御技術が融合した、(株)アグリッドのトマト栽培も始まります。最新の自動化技術を駆使することで、いなべのスマート農業をブランド化します。

3-8【薬用植物の栽培】

鳥獣被害を受けにくい作物の品種の選定や栽培技術を確立するために、(株)三十三総研と(株)九鬼産業の支援を受けて薬用植物の栽培を昨年から始めました。今年度はヨモギ6a、カノコソウ20aの栽培を計画しており、委託農家を東貝野だけではなく、西貝野、市之原、石榑東にも広げ、試験栽培を進めます。

健康への関心が広がり、漢方製剤や生薬の原料となる国産薬用植物の需要が高まっていることから、いなべ市の新たなブランドになれるよう産地化を目指します。

3-9【森林の整備】

地球温暖化の防止や国土保全のために森林を整備する財源として森林環境税が創設され、令和6年度から1人年額千円を徴収し、森林整備の財源に充てられます。森林環境税の徴収に先立ち、森林環境譲与税の市町村への交付が始まりました。昨年度は基金に積み立て、今年度からは実際の森林整備に充当し、2地区の整備費を予算化しました。

平成26年度から1人年額千円の徴収が導入されている「みえ森と緑の県民税」の交付金事業として、市内中学校の卒業生に間伐材を利用した卒業記念の「箸」を贈呈しています。昨年度からはこの交付金を活用し、放置森林や竹林の伐採を実施する自治会に対し高所作業車やチェーンソー、粉碎機を無償で貸し出すことで、災害の防止や復旧作業に大きく貢献しています。

4 未来への安らぎを創る

4-1【交通安全対策】

いなべ市の幹線道路の多くは建設時に農道として整備されたため、歩行者道がありません。歩行者や自転車の利用の多い路線から歩行者道・自転車道の整備を進めています。

大安ICの完成に合わせて整備を進めてきました大安東部線の歩行者道(大安IC～宇賀川)は完成しました。西方上笠田線(いなべ総合高校～県道大泉多度線)の歩行者・自転車道の整備事業は北金井地区の工事を中心に継続して実施します。江丸線(三岐鉄道大安駅～笠間小学校)も路肩を活用して歩行者・自転車道の整備を進め、通

路の安全確保を図ります。

石榑南1区1号線(旧一本松～常満寺)は道路側溝を暗渠化し、拡幅する計画で進められていますが、豪雨時の排水処理が課題となり次年度以降に持ち越します。笠田新田中央線(国道421号～旧員弁高校)は楚原第4号踏切の拡幅工事を中心に防災拠点でもある員弁御園グラウンド(旧員弁高校跡地)への進入路の拡幅を進めます。

4-2【市道のゾーン30化】

幅員の広い幹線道路に比べ、幅員の狭い生活道路における交通事故の減少率が低いことから、区域(ゾーン)を定めて最高速度30km/hの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策も組み合わせ、ゾーン内における速度抑制や、抜け道としての通行を抑制します。令和2年度は員弁西小学校区の上笠田、笠田新田、下笠田地区の一部の範囲での実施を提案します。

4-3【橋梁の長寿命化】

市の管理する560橋のうち、修繕計画で令和3年度までの5年間に修繕が必要とされた橋梁は42橋あります。昨年度は6橋の修繕を実施し、今年度も9橋の修繕を予定しています。

4-4【ハザードマップの更新】

県による市内全域の土砂災害基礎調査が終了したことに加え、員弁川の浸水想定区域の修正もあったため、平成24年度に配布したハザードマップ(被害予測地図)を改訂し、新たなハザードマップおよび防災ガイドブックを作成し、配布します。住民一人ひとりが災害リスクを把握し、適切な避難行動を取れるよう防災意識の向上に努めます。

4-5【ごみの減量とリサイクルの徹底】

地球温暖化や地球規模の環境問題が叫ばれるなかでも、燃えるごみの排出量は年々増加しています。廃棄物の中には、食品ロスのように消費できるもののほか、再利用や再生利用が可能なものが多く入っています。令和3年度からは、市内で発生するごみの処理をあいさいクリーンセンターに一本化するため、ストックヤードの増設や各町粗大ごみ場の作業棟の改修を計画しています。とはいえ、住民一人ひとりのごみの減量とリサイクルの意識が最も重要です。ご協力をお願いします。

4-6【福祉バスのダイヤ改正】

高齢者の運転免許証の自主返納が多くなるなか、公共交通の充実が欠かせません。いなべ市の公共交通は、鉄道2路線と民営バス、そして、福祉バスが支えています。

令和2年3月に三岐鉄道三岐線のダイヤ改正が予定されていることやゴールデンウィーク明けに藤原と大安の窓口業務が藤原文化センターと大安公民館にそれぞれ移転することなどを踏まえ、利用者の声を基に福祉バスの運行ダイヤを改正します。

医療機関や市役所を結ぶ路線を充実させ、他の公共交通機関との乗り継ぎをスムーズにすることで、市民の皆さんにとって、大切な地域の足となるよう努めます。



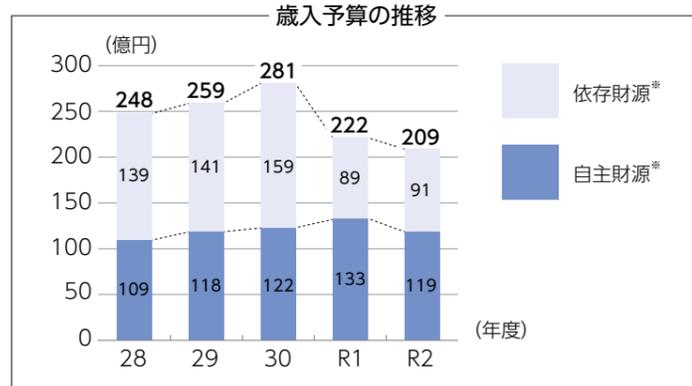
令和2年度 当初予算

令和2年度一般会計当初予算の総額は209億円です。合併に伴う建設事業が一段落し、農業や森林資源、観光などの新しい産業の芽を育てるための予算としました。
当初予算は1年間(一会計年度)に入ってくる収入(自主財源)と依

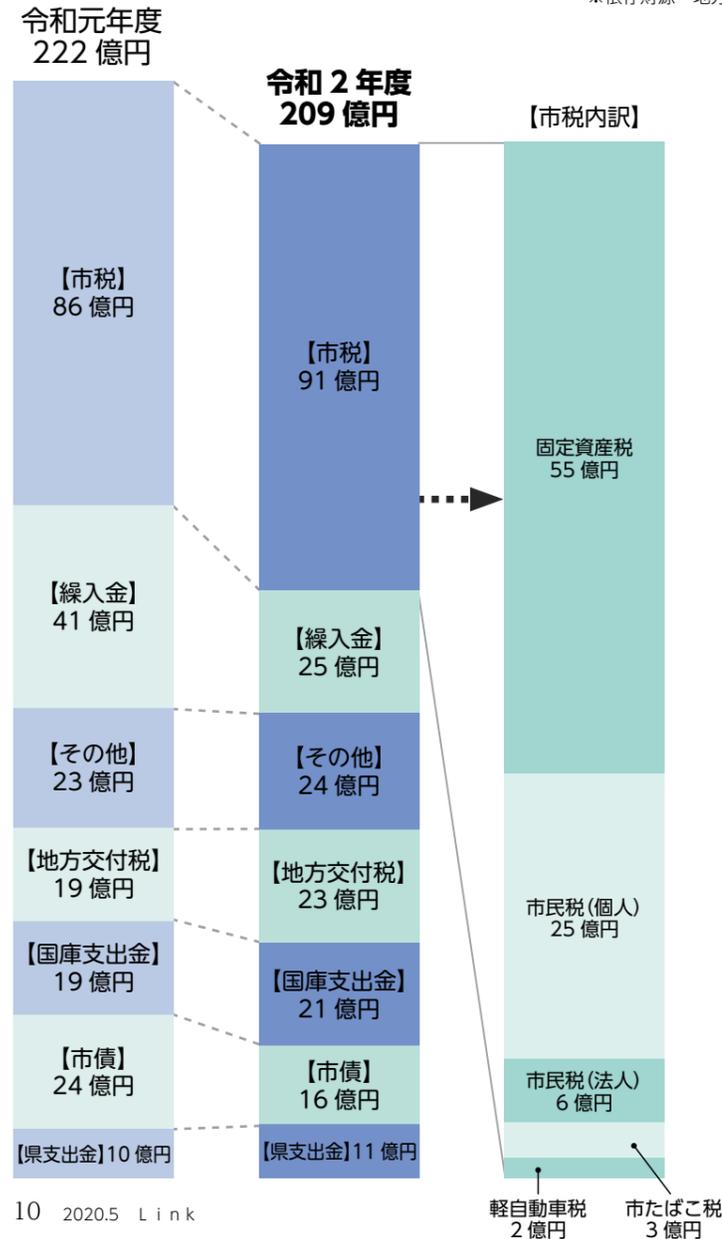
存財源を見積ったうえで、行政上必要な支出の金額をバランスよく計画することが大切です。詳細情報はホームページでご確認ください。
※金額は表示単位未満四捨五入のため合計が合わない場合があります。
☎ 財政課 ☎ 86-7742



歳入 209億円



※自主財源…市民税、固定資産税など自主的に収入できる財源
※依存財源…地方交付税、市債、国庫・県支出金など国や県から配分される財源



市税 (市民の皆さんから)

91億円(前年度比5億円増)を計上しました。固定資産税は前年度実績を基に5億円の増を見込みました。法人市民税は前年度実績を基に1億円の減を見込みました。

繰入金 (貯金や他会計から)

25億円(前年度比16億円減)を計上しました。合併特例債などの借入償還に対応するため、基金(貯金)から一般会計へ繰り入れます。

地方交付税 (国からの配分)

23億円(前年度比4億円増)を計上しました。法人市民税の減などで財源不足分が増加するためです。

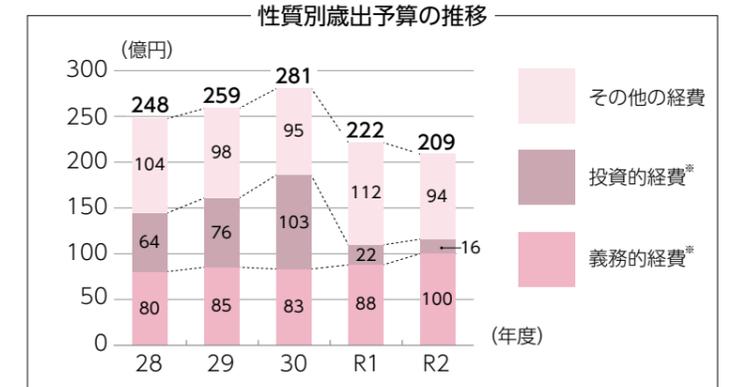
国庫支出金 (国から)

21億円(前年度比2億円増)を計上しました。保育所運営国庫負担金や生活保護費国庫負担金などによりです。

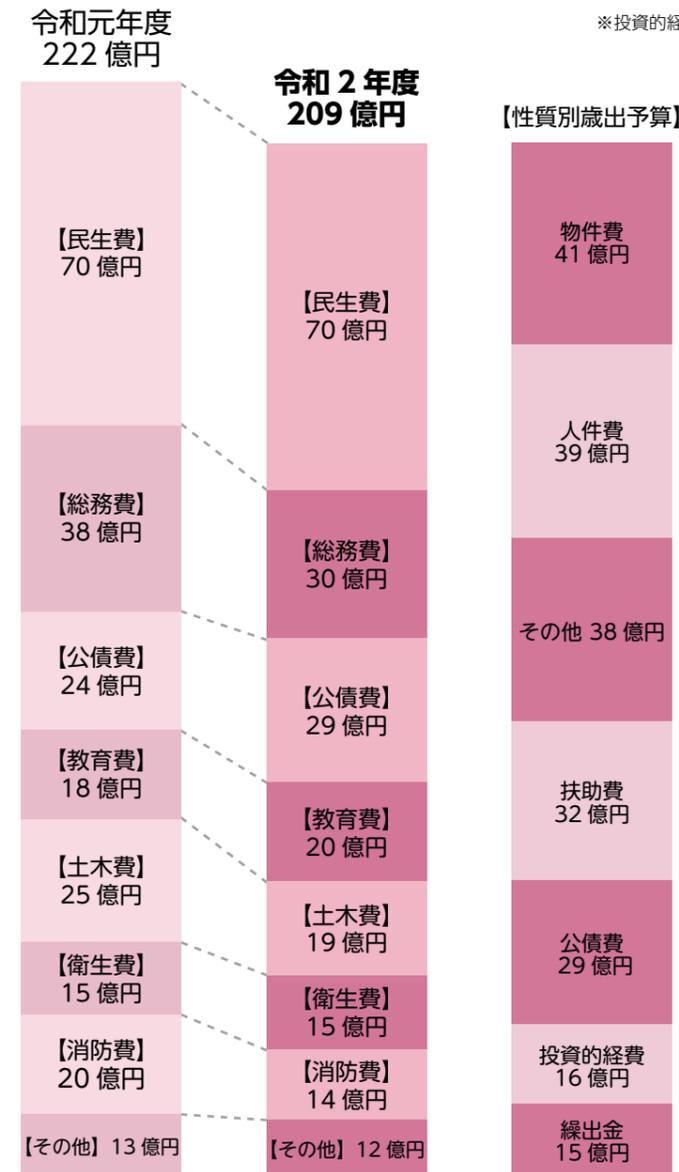
市債 (借金)

16億円(前年度比8億円減)を計上しました。インフラ施設などの整備事業の財源として借り入れます。

歳出 209億円



※義務的経費…支出が義務付けられ任意に削減できない経費。人件費、扶助費、公債費の3つ
※投資的経費…支出の効果が資本形成に向けられ、施設など将来に残るものに支出される経費



民生費 (福祉に)

70億円(前年度比増減なし)を計上しました。保育所の運営や福祉施策の充実を図ります。

総務費 (税務・戸籍などに)

30億円(前年度比8億円減)を計上しました。庁舎移転事業が完了したため大きく減となっています。

公債費 (借りたお金の返済に)

29億円(前年度比5億円増)を計上しました。合併特例債などで借り入れたお金の償還を行います。

教育費 (学校教育などに)

20億円(前年度比2億円増)を計上しました。学校へのICT導入などを進めます。

土木費 (道路や公園などに)

19億円(前年度比6億円減)を計上しました。東海環状自動車道のインターチェンジへのアクセス道路の整備や通学路の自歩道整備などを進めます。

消防費 (災害対策などに)

14億円(前年度比6億円減)を計上しました。消防車両の購入や防災施設の整備などを進めます。

その他

農林水産業費、商工費、議会費、諸支出金などを計上しています。

経験者に聞きました！ ～国体の思い出～

2021 とこわか国体通信 Vol.2

三重県で開催される第76回国民体育大会「2021 三重とこわか国体」まであと540日となりました！（4月3日時点）

今回は、三重県で昭和50年に開催された第30回国民体育大会で炬火リレー走者を務めた中村明さんと、昨年開催された第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」馬術競技で見事優勝された中村勇さんにお話を伺いました。



中村明さん

前回の三重国体の炬火リレー走者

中学3年生のときに、北勢町治田地区代表として三重国体の炬火リレー走者に選ばれました。

当時の炬火リレーは県下全市町村を5つのコースで結び、延べ983km、6,498人によって行われました。炬火はメイン会場の伊勢市に集まり、市役所前で行われた集火式で1つの火になりました。



1.2. 県から支給されたユニフォーム、ハチマキ、靴

炬火が町にやって来た！

当時の思い出を教えてください

とても緊張したことを覚えています。当時は中学3年生で、地域の人から注目を浴びるのはこの時が初めてでした。

白バイやパトカーに先導されて走ることはなかなかできないですし、とてもいい思い出になりました。

また、親戚をはじめ、地域の人が沿道にたくさん集まり、旗を振って応援してくれたことも記憶に強く残っています。地域の代表として走ることができ、とても光栄でした。



3. 当時の炬火リレーの様子。前から3番目が中村さん

2021年の三重とこわか国体に向けて

自転車（ロード・レース）はツアー・オブ・ジャパンいなベステージで馴染みがあるので楽しみにしています。また、娘がハンドボールをやっていたので、一緒に見に行きたいです。

炬火リレーは中学生のときのことですが、今でもとても鮮明に覚えています。三重とこわか国体も子どもたちの記憶に残るような大会になるといいなと思います。



中村勇さん

「いきいき茨城ゆめ国体」馬術競技優勝者

小学6年生から馬術を始めた中村さんは、これまで25回国体に出場しています。

2010年に千葉県で開催された「ゆめ半島千葉国体」から毎年入賞し、去年行われた「いきいき茨城ゆめ国体」は10回目の入賞と同時に初優勝も飾りました。

もてなしの心で人とつながる

中村さんにとっての国体とは？

県を代表して出場するので、個人で出場するときとは違った感覚になります。たくさんの人に応援されているなど強く感じ、特別な気持ちになります。

国体で各地に行くと、地元の人からの温かいおもてなしを感じることも多くとても嬉しいです。自分たちがどれだけ歓迎されているのかも感じます。当時の成績は忘れても、おもてなしはずっと心に残っています。

茨城国体でのパフォーマンスについて

10回連続の入賞がかかった大会で、三重県選手団の旗手を務めたり、出場競技会場に皇族が来場したりといろんなプレッシャーが重なりましたが、普段どおりに競技に臨むことができ、優勝することができました。

若いころは緊張しましたが、自分が緊張しては馬に申し訳ないと自分に言い聞かせて、大会前にメンタル作りをしています。

パートナーのケアフルと一緒に9年連続で国体に出場し、全ての大会で入賞出来たことは奇跡のようです。ケアフルに感謝しています。

2021年の三重とこわか国体に向けて

新たな気持ちで大会に全力投球し、馬のパフォーマンスを最大限引き出してあげたいと思います。



1. 中村さんとケアフル。茨城国体ではダービー種目（障害飛越競技）で優勝。国体総合馬術では4位に入賞。
2. 茨城国体で三重県選手団の旗手を務め、緊張の面持ち。

《ボランティア募集》

三重とこわか国体いなべ市実行委員会では、2020 三重とこわか国体リハーサル大会、2021 三重とこわか国体のボランティアを募集しています。

市を訪れる選手、大会関係者、一般観覧者に温かいおもてなしをして、大会を一緒に盛り上げましょう！



活動内容や期間、応募方法など詳しい情報は市ホームページへ。
☎ 国体推進室 ☎ 86-7847

- 内容
 - ①運営ボランティア【受付・会場案内、会場サービス、広報・記録、環境美化、規制立哨員（自転車競技）】
 - ②クリーンアップボランティア
 - ③花いっぱいボランティア
 - ④応援ボランティア
- 対象者
 - ①ボランティア活動日に参加が可能な中学生以上で、次のア～ウのいずれかに該当する人。
 - ア. 市内に在住、在勤、在学する個人または団体
 - イ. 市内に事業所などを置く企業または市内に支部などを置く団体などの従業員および構成員
 - ウ. その他国体の開催主旨に賛同する人
 - ※18歳未満は保護者の同意が必要（ボランティア応募日時点）
 - ②～④市内に在住、在勤、在学の個人または団体

いきいき マスタウン

まちで起こった出来事や気になるあの人を紹介します

安達君代さん作のつるし雛展 (カフェういこっちゃん)

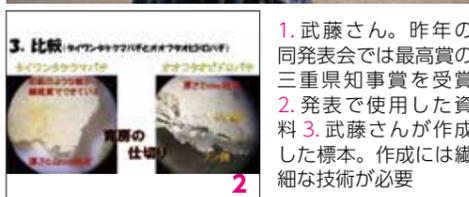
三重生物研究発表会

武藤希弥さん ハチの研究で受賞

2月6日(木)、三重県総合博物館(津市)で行われた第68回三重生物研究発表会小中学校の部で、武藤希弥さん(治田小5年)が県教育委員会賞を受賞しました。

武藤さんは、3年前自宅に飛来したタイワンタケクマバチに興味を持ち、研究を続けています。

外来種で研究文献がほとんどないというこのハチは、竹の中に巣を作るのが特徴。1年目は生態や巣の調査、2年目は冬眠や産卵から羽化の調査を行いました。今回受賞した研究発表は、オオフタオビドロバチとの比較調査です。



1. 武藤さん。昨年の同発表会では最高賞の三重県知事賞を受賞
2. 発表で使用した資料
3. 武藤さんが作成した標本。作成には繊細な技術が必要

「研究結果から新しい課題が出ます。研究と課題の繰り返し」と話す武藤さん。ノギスで巣穴の直径を測るなど細かい作業が多いこと、タイワンタケクマバチの羽化を見るため真夜中に起きたことなどが大変だったそうです。

3 今後も2種類のハチの研究を続けていくそう。どんな発見があるか楽しみです。



全日本バトントワーリング選手権

東海地区で優勝

2月15日(土)~16日(日)、愛知県体育館(名古屋市)で開催された第45回全日本バトントワーリング選手権東海支部大会でペアジュニア1部門で林瑚夏さん(北勢中1年)、川崎心さん(阿下喜小6年)が優勝しました。

林さんは「毎週の練習で自分の苦手な姿勢を直すことを意識して取り組んできました。去年の全国大会では3位だったので、次は優勝できるように頑張ります」と話していました。なお、川崎さんはソロトワールジュニア1部門でも優勝しています。



優勝した証しのメダルを持つ川崎さん(写真左)と林さん

いなべの情報発信スポット

inabe's shop

にぎわいの森店舗の一部を利用し、いなべの魅力や商品の紹介をするセレクトショップをオープンしました。隔週替わりで、お茶、大豆など地域の資源を活かした商品を、作り手の思いとともに紹介。また、市外からの訪問者向けに観光案内なども行うことで、情報発信の拠点となっています。

1. ふじのいちのシフォンケーキ 2. 市外からの訪問者にいなべPR中



梅林公園

4000本の梅 満開に

3月上旬、梅林公園で梅の花が満開になりました。

今年は新型コロナウイルス感染防止対策のため、うまいもん市が中止に。また、園内にはアルコール消毒液が配置されました。

来園者の多くはマスクを付け、写真撮影や見晴らし台からの眺めを楽しんでいました。

>>いなべ10放送 4月5日(日)~11日(土)



令和元年度三重県広報コンクール

3部門で特選、全国へ

令和元年度三重県広報コンクールで、いなべ市が3部門で最高位の特選、1部門で入選を受賞しました。特選となった3部門は、三重県代表として全国広報コンクールに出品されます。

日ごろ、市の広報活動にご協力いただきありがとうございます。

【入選受賞作品】



映像部門 「グリーン・クリエイティブ・いなべ」

【特選受賞作品】



広報紙部門(市部) 2019年8月号



写真部門(一枚写真) 2019年6月号



写真部門(組み写真) 2019年6月号

PICK UP!

ピックアップのコーナー

『ピックアップ』はたくさんの情報の中から特にお伝えしたい大切なものを取り上げてお知らせするコーナーです。

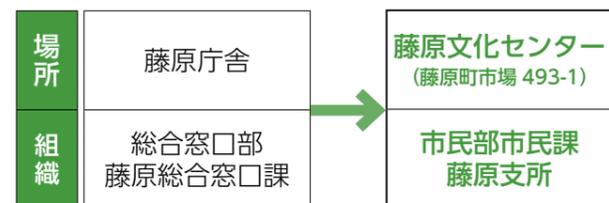
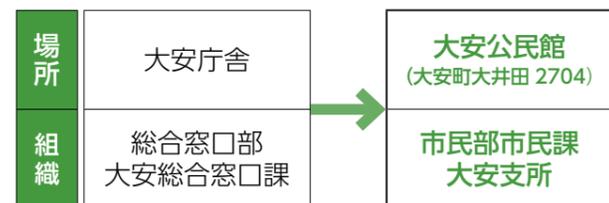
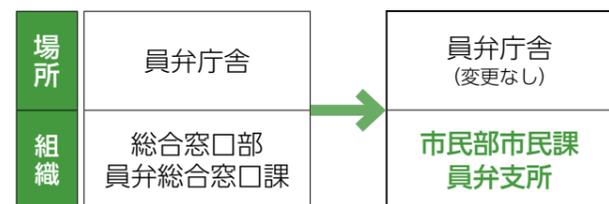
5月7日(木) 各庁舎

総合窓口課の組織、場所が変わります

総合窓口課が市民部市民課に統合されます。これに伴い、員弁・大安・藤原総合窓口課の組織、場所(大安、藤原のみ)、取り扱い業務が変更となります。

《現在》

《5月7日(木)～》



取り扱い業務《5月7日(木)～》

●時間 9:00～17:00

【交付できる証明書】

- 住民票 ○戸籍証明書 ○印鑑登録証明書
- 所得課税証明書(最新年度分のみ)
- 納税証明書(最新年度分のみ)

※軽自動車の車検用納税証明書は、納税課で交付します。

戸籍届出の受け付け(出生、死亡、婚姻、離婚など)、住民基本台帳の異動届出(転入、転出、転居など)、印鑑の登録・廃止およびマイナンバーカードに関する業務は、いなべ市役所市民課で手続きをお願いします。

その他の申請および証明書の交付は各担当課で手続きをお願いします。

☎ 職員課 ☎ 86-7792

【福祉バス 時刻改正】

大安・藤原総合窓口課移転に伴い、福祉バスの時刻改正を5月7日から行います。

☎ 交通政策課 ☎ 86-7808

その他組織の移転

組織名	現在	移転先	業務開始日/時間	問い合わせ先
メシェレいなべ事務局	大安庁舎 →	員弁庁舎	5月18日(月) 9:00～17:00	☎ 49-5307 ☎ 49-5308 ☎ 人権福祉課 ☎ 86-7815
障がい者総合相談支援センター そういん(いなべ・東員分室)				☎ 49-5315 ☎ 49-5316 ☎ 社会福祉課 ☎ 86-7816
北勢線事業運営協議会事務局	員弁庁舎 →	桑名市役所	4月1日(水) 8:30～17:15	☎ 24-1247 ☎ 24-1412 ☎ 交通政策課 ☎ 86-7808

～頼りになる我がまちのリーダー～

自治会長の皆さん

令和2年の自治会長の皆さんです。地域を守る心強いリーダーとしてお世話になります。

☎ 総務課 ☎ 86-7745

◎連合会長：三輪敏明 ○副会長：位田光司

自治会名	氏名
北勢町	
本町	近藤 春生
東町1	嶋田 直博
東町2	中村 隆見
東町3	伊藤 弘文
西町1	山本 昇
西町2	近藤 弘
西町3	森上 吉美
赤神1	水谷 光明
赤神2	伊藤 幹雄
赤神3	岸本 勝哉
北町1	伊藤 幸治
北町2	安藤 信之
北町3	◎三輪 敏明
瀬木	川瀬 俊司
飯倉	近藤 義弘
小山	川瀬 光重
西貝野	川瀬 大
下平	伊藤 正二
向平	安藤 喜成
畑毛	岡田 宏
塩崎	川瀬 義則
田辺	岡田 弘
川原	一木 孝典
二之瀬	川瀬 幸弘
小原一色	水本 宗秋
東貝野	片山 八朗
麻生田	江上 博文
麻野	近藤 悟
六石	成松 澄夫
其原	岡本 善真
昭電	磯崎 達夫
楚里	黒田 正敏
大辻新田	佐野 幸
南中津原	堀田 一幸
北中津原	中村 靖弘
鼓	伊藤 伊勢夫
平野新田	梶 芳寿
新町上	岡田 春雄
新町下	伊藤 次男
奥村	大西 行光

自治会名	氏名
麓村	小森 芳樹
加野	小森 一夫
中山	小川 善彦
東村西	武藤 順蔵
東村東	伊藤 潔
別名	太田 正人
新貝	井後 悦男
一之坂	出口 繁久
垣内	浅井 満
員弁町	
市之原	水貝 洋信
上笠田	太田 政義
笠田新田	二井 武男
下笠田	小林 善道
御菌	水谷 義和
みその団地	岩花 明
楚原	渡辺 正勝
石仏	多湖 龍夫
北金井	日紫喜 武文
畑新田	○位田 光司
平古	伊藤 正二
大泉新田	多湖 正克
大泉	近藤 武巳
西方	日下部 和巳
東一色	伊藤 一実
松之木	若松 正二
岡丁田	佐藤 正文
暮明	藤野 建也
笠田東	伊藤 高道
上笠田北	小森 亜希斗
大安町	
梅戸	辻 弘史
梅戸北	藤井 一博
南金井	小川 英俊
門前	杉本 茂
大井田	二之夕 秀明
高柳	出口 昭彦
平塚	高木 和重
石樽下	小林 政俊
中央ヶ丘	瀧上 正之
石樽北山	伊藤 清継

自治会名	氏名
石樽北	岡 正人
湧	水谷 英雄
出口	伊藤 正茂
大門	伊藤 峯好
山条	伊藤 重治
寺内	伊藤 修治
宇賀	神谷 良夫
宇賀新田	清水 克司
鍋坂	小阪 正治
小原	水谷 二郎
一色	人見 正範
戸井	小林 辰矢
新田	位田 重美
湟川	伊藤 和博
北垣内	弓矢 正彦
片樋	沼田 英志
丹生川久下	山北 篤史
丹生川中	葛巻 謙次
丹生川上北	梅山 善一
丹生川上	葛巻 美一
藤原町	
東禅寺	佐藤 敏次
石川	近藤 真
下野尻	佐藤 晃
西野尻	加藤 辰吾
大貝戸	森川 敏之
坂本	児玉 豊
山口	藤田 修
本郷	大橋 博哉
市場	杉山 正俊
志礼石新田	帝釋 誉久
篠立	三羽 隆男
古田	藤田 久光
鼎	伊藤 正光
上之山田	藤田 正裕
上相場	林 護
長尾	宮木 茂
日内	渡邊 修司
下相場	川瀬 昇
川合	三輪 孝

(敬称略)

くらしの情報

催し

藤原岳自然科学館

【岩石の標本をつくろう】

岩石を採集し、標本の作り方と保存方法を学びます。

- 日時 5月9日(土) 9:30 ~ 12:00
- 場所 藤原文化センター・員弁川(北勢町内)
- 講師 安田喜正さん
- 定員 40人
- 申込期限 5月2日(土)

【初夏の動植物をたずねて】

登奈井尾林道を歩いて、初夏の自然を観察します。

- 日時 5月16日(土) 9:30 ~ 15:00
- 場所 登奈井尾林道(北勢町内・藤原文化センター集合)
- 講師 細川健太郎さん、山田乙三さん、辻秀之さん
- 定員 40人
- 申込期限 5月9日(土)

【甲虫の標本をつくろう】

甲虫を採集し、標本の作り方と保存方法を学びます。

- 日時 5月30日(土) 9:30 ~ 12:00
- 場所 藤原文化センター・ふるさとの森
- 講師 生川展行さん
- 定員 20人(小学生以上)
- 申込期限 5月23日(土)

《共通事項》

- 対象者 ただし書きのあるもの以外どなたでも参加できます。(小学生以下は保護者の同伴が必要)
- 参加費 小学生以上1人100円
- 持ち物 筆記用具・返信はがき・弁当(初夏の動植物をたずねて)・水筒(服装・観察採集用具など詳細は参加者に連絡)

- 申込方法 往復はがきまたはFAXで「開催日・希望教室名」「参加者全員の氏名・学年・人数」「住所」「電話番号」を記入して申込先へ。
- その他 観察コースは天候などにより変更することがあります。当日雨天の場合は屋内での学習とします。

問 申込先 藤原岳自然科学館
(〒511-0511 藤原町市場 493-1 藤原文化センター内)
TEL 46-8488 FAX 46-4312

屋根のない学校

【びっくり生きものアラカルト】

顕微鏡を使ってミクロの世界をのぞいてみよう。

- 日時 5月2日(土) 9:00 ~ 11:00
- 講師 俵秀作さん

【昆虫と遊ぼう】

トンボやチョウなどの虫捕りをしよう。

- 日時 5月9日(土) 9:00 ~ 11:00
- 講師 大山義雄さん

【植樹祭】

「みどりの日」にちなみ、教材に使う木を植え、花の種まきをします。

- 日時 5月9日(土) 13:30 ~ 15:30
- 講師 葛山博次さん、伊藤一昭さん、藤田重輝さん

【田んぼと畑の学校】

田植えに挑戦しよう。

- 日時 5月23日(土) 9:00 ~ 12:00
- 講師 藤井樹巳さん

《共通事項》

- 場所 屋根のない学校(藤原町坂本2065「簡易パーキングふじわら」の隣)
- 対象者 小学生(保護者の同伴が必要)
- 申込方法 はがきまたはFAXで「住所」「氏名(ふりがな)」「学校名」「学

年」「電話番号」を記入して申込先へ。
屋根のない学校 卒業生生まれ!
屋根のない学校教室で遊んだこと、楽しかったこと、経験したことを次世代に伝えてみませんか?

- 日時 8月8日(土) 13:30 ~ 15:30

※詳細は問い合わせ先まで
問 申込先 自然学習室
(〒511-0511 藤原町市場 493-1 藤原文化センター内)
TEL 46-8488 FAX 46-4312

【中止】いなべぼたんまつり

新型コロナウイルス感染拡大の可能性を考慮し、令和2年度のぼたんまつりは中止とします。

なお、来年きれいな花を咲かせて皆さまに楽しんでいただくため、つばみを摘花します。来園しても、今年は花を見ていただくことはできません。

ご理解いただきますようお願いいたします。

問 農業公園 TEL 46-8377

海外支援衣料回収活動にご協力ください

新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止になる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

- 日時 5月16日(土) 9:00 ~ 11:30(雨天決行)
- 場所 (株)デンソー大安製作所 健保体育館

●取り扱い対象

【新品】下着、靴下、パジャマ、タオル、タオルケット、シーツ
【洗濯済(シミや傷みの無い物)】毛布、ズボン、Tシャツ、ポロシャツ、トレーナー、セーター、ブラウス、ジャンパー、コート、子ども服、スウェット、ブレザー、ジャケット、スカー

ト、ワンピース、ベビー服、和服など(下線は東北被災地支援で活用)

- 取り扱い対象外 布団、靴、雑貨、小物類など
- お願い ダンボール1箱につき、海外輸送費として1,000円以上のカンパをお願いします。(みかん箱大1箱送料1,500円)
- 問 (株)デンソー大安製作所総務人事 厚生課 森
TEL 87-1221 FAX 87-1920
E hiroko.mori.jp@denso.com

ツアー・オブ・ジャパン いなべステージ写真展

2015年から毎年開催されている国際自転車ロードレース ツアー・オブ・ジャパン いなべステージ。世界から集まったプロ選手約100人が、いなべ市内の特設コース(北

勢町・藤原町)を疾走します。これまでの大会の写真で、レースの魅力を伝えます。



- 日程 4月21日(火)~5月20日(水)
- 時間 8:30 ~ 17:15
- 場所 シビックコア1階
- 問 広報秘書課 TEL 86-7740

竜ヶ岳お花見登山

春の竜ヶ岳はシロヤシオの名所として人気があり、広々とした稜線

いっぱい咲かせる姿はまるで「白い羊の群れ」。そんな花の山に登ってみませんか。



- 日時 5月17日(日) 7:00 ~ 17:00 ごろ
- 場所 竜ヶ岳(大安庁舎集合)
- 定員 20人
- 参加費 5,000円
- 対象者 18歳以上の女性

問 申込先 日本のまんなかいなべ山女子フェスタ実行委員会
H <https://inabeyamajoshi-fes.com/>



めざせいなべ通

いなべ 検定入門 163

校歌で知る わたしの母校 13
執筆:ふるさといなべ市の語り部の会

三重県立いなべ総合学園高等学校校歌(作詞 和田隆夫 作曲 古関裕而)昭和31年制定

- 一. 青雲なびく 藤原の高嶺の若き 眉を見よ 質実真理 ここにあり 仰ぎて集う 清新の緑は萌える 蔦若葉 いなべ いなべ 我が高校
- 二. 光れよ風と 朗らかに 敬愛常に 信あり 勤勉ここに 実りあり 鍛えよ競え はつらつと 緑は萌える 蔦若葉 いなべ いなべ 我が高校
- 三. 豊かに薫る 稲と桑 文化は興る 員弁川 学びて胸に 誓いあり 奮えよいのち 新しく 緑は萌える 蔦若葉 いなべ いなべ 我が高校

いなべ総合学園高等学校の始まりは、大正11年大泉原村楚原(旧中保育園付近)に創立した県立員弁農学校です。県立員弁実業学校、県立員弁実業女学校、三重県立員弁高等学校、三重県立員弁高等学校へと変遷し、校地は昭和28年に員弁町御園(現在の員弁御園グラウンド)に移転しました。昭和40年ごろには通学困難な生徒、教師のための寄宿舎があったそうです。

平成13年にいなべ総合学園高等学校に組織改編と共に現在地に移転しました。校歌も「員弁」が「いなべ」に変わりましたが、今も変わらず歌い継がれています。

作詞の和田隆夫さんは戦前戦後を通して、1000編を超える詩を残しました。作曲の古関裕而さんは高校野球大会歌「栄冠は君に輝く」、1964年の東京五輪開会式の「オリンピック・マーチ」をはじめ数多くの名曲を作曲しました。

現在、NHKの連続テレビ小説では古関裕而さんをモデルとした「エール」が放送されています。



校章の由来: 蔦の葉は、樹幹に固着しながらよじ登っていくことから、努力・忍耐・進歩を象徴している

問 ふるさといなべ市の語り部の会 伊藤忠 TEL 090-3583-2827

募集

手話奉仕員
養成講座

日常会話程度の手話表現技術を習得し、聴覚障がい者を支援する「手話奉仕員」の養成講座を開催します。

●日程

月	日
5	10日(日)・23日(土)
6	7日(日)・21日(日)・27日(土)
7	12日(日)・19日(日)・25日(土)
8	9日(日)・30日(日)
9	13日(日)・20日(日)・27日(日)
10	3日(土)・24日(土)・31日(土)
11	7日(土)・15日(日)・28日(土)
12	13日(日)・20日(日)
1	17日(日)・24日(日)・31日(日)
2	14日(日)・21日(日)・27日(土)

●場所 大安公民館1階視聴覚室
※10月24日(土)は北勢市民会館2階視聴覚室

●時間 13:00～16:15

●対象 市内に在住または在勤の人で、全53講座のうち37講座以上受講ができ、講座終了後、手話奉仕員として活動していただける人。

●定員 10人程度

●受講料 3,300円(テキスト代)

●申込期限 4月24日(金)

※託児可(若干名)ご希望の人は、申し込み時にお伝えください。

☎ 社会福祉課

T 86-7816



危険物取扱者試験
(甲種・乙種全類・丙種)

●日程 6月7日(日)、13日(土)、14日(日)

●場所 くわなメディアライヴ、四日市市、鈴鹿市、津市など

●費用 甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円

●申込方法 桑名市消防本部、最寄りの消防署(分署)で申込書を受け取り、必要事項を記入の上、(財)消防試験研究センター三重県支部(〒514-

0002 津市島崎町314)へ。またはホームページ(https://www.shoubo-shiken.or.jp/)から。



●申込期限

郵送: 4月20日(月)(消印有効)
ホームページ: 4月17日(金) 17:00

【予備講習会(乙種第4類)】

●日時 5月13日(水)
9:00～17:00

●場所 くわなメディアライヴ1階多目的ホール(桑名市中央町3-79)

●定員 100人(先着順)

●受講料 【一般】5,500円
【桑名危険物安全協会、桑名防火協会、高校生以下】4,500円

●申込方法 桑名市消防本部予防課、いなべ消防署、東員消防署で申込用紙を受け取り、必要事項を記入の上、同所へ。

●申込期間

4月13日(月)～5月1日(金)

☎ 桑名市消防本部予防課

T 24-5280

乙種防火管理講習・
甲種防火管理新規講習

●日時

乙種防火管理講習

6月4日(木) 9:30～16:00

甲種防火管理新規講習

6月4日(木)、5日(金)

9:30～16:00

※全2日、乙種・甲種併催

●場所 くわなメディアライヴ1階多目的ホール(桑名市中央町3-79)

●定員 乙種・甲種合計120人(先着順)

●講習料 乙種3,000円、甲種4,000円(それぞれテキスト代を含む)

●申込方法 桑名市消防本部、最寄りの消防署(分署)で申込書を受け取り(桑名市ホームページからもダウンロード可)、必要事項を記入の上、

持参またはFAXで同所へ。

●申込期間

4月6日(月)～5月1日(金)

※桑名市消防本部管内(いなべ市、桑名市、木曽岬町、東員町)の事業所などの人、または管内に居住している人。

☎ 桑名市消防本部予防課

T 24-5279 F 24-5281

令和2年度
各種救急救命講習開催予定

・各講習会の申し込みは、2カ月前から受け付けします。
・各講習会の1週間前または定員(20人)になり次第、締め切ります。
・各講習会の受講者が、5人に満たない場合は、開催を中止します。

【普通救命講習I】

●日程 6月1日(月)、7月6日(月)、8月3日(月)、10月5日(月)、11月2日(月)、12月7日(月)
2月1日(月)、3月1日(月)

【応急手当WEB講習】

●日程 8月3日(月)、2月1日(月)

【上級救命講習】

●日程 8月31日(月)

【応急手当普及員講習および応急手当普及員再講習】

《第1回》

●日程 [普及員講習] 8月1日(土)、2日(日)、8日(土)[普及員(再)講習] 8月9日(日)

《第2回》

●日程 [普及員講習] 3月6日(土)、7日(日)、13日(土)[普及員(再)講習] 3月14日(日)

《共通事項》

●場所 桑名市消防署西分署2階会議室

※普及員講習について、本年度から講習資料として東京法令出版の応急手当普及員講習テキストを使用しますので、各自でご購入いただくか申込時に講習会場にて購入し

て下さい。(テキスト代:4,500円程度)

※詳細は桑名市ホームページをご覧ください。



☎ 桑名市役所 防災・危機管理課

T 24-5297 F 24-2945

いなべオートテスト2020

オートテストは、車庫入れや後退など、日頃の運転技術を競います。運転免許証があればどなたでも、乗用車や軽トラックで出場できます。

特別な装備は不要で、同乗ができ、自動車教習所のコースのようなルートを1台ずつ走ります。

クラス区分は、乗用車クラス・軽自動車クラス・軽トラッククラス・レディースクラスで、それぞれ上位を表彰します。

●日程 4月29日(祝・水)

●時間 8:00～9:00(受け付け)
9:00～15:00(走行)

●場所 大安公民館西側駐車場

相談

いなべ市
命の相談電話

死にたいと思うほどつらい思いをされている人、気持ちがいっぱいになっている人、少しお話しませんか。匿名で相談できます。

●日時 毎週水曜日(祝日は除く)
13:00～16:00

T 78-3831

令和2年度 行政相談
(無料、秘密厳守)

国、県、市などの仕事について、苦情や意見をお聞きし、その解決を促進します。行政相談委員は、総務大臣が委嘱している民間有識者です。

●行政相談委員

北勢町 服部雅典さん
員弁町 日下部武さん
大安町 山本たか代さん
藤原町 三輪孝秀さん

《行政相談開催日》

●時間 各回13:00～16:00

●場所、日程

シビックコア2階

6月25日(木)、7月30日(木)、
10月22日(木)、11月26日(木)、
1月28日(木)、3月25日(木)

員弁老人福祉センター1階相談室

5月14日(木)、7月9日(木)、
9月10日(木)、10月8日(木)、
1月14日(木)、3月11日(木)

大安公民館1階研修室

4月2日(木)、6月4日(木)、
8月6日(木)、10月1日(木)、
12月3日(木)、2月4日(木)

藤原文化センター2階第1研修室

4月16日(木)、5月21日(木)、
7月16日(木)、10月15日(木)、
12月17日(木)、2月18日(木)

☎ 総務課 T 86-7745



BOOK NOW

おすすめ情報満載 図書館通信

いなべ市図書館
キャラクター
いなピョン
「ウキウキ新しい季節の準備」



【こどもの読書週間】子どもが本の楽しさを知り、大人が子どもの読書の大切さを考える週間です。大人が本を子どもに手渡す週間でもあります。

4・5月の休館日 全館…毎週月・火(※員弁のみ祝・日・月・火・土)

☎ 北勢図書館 T 72-2200 (開館時間/9:00～17:00) 員弁図書館 T 74-5077 (開館時間/9:00～17:00)
大安図書館 T 87-0021 (開館時間/9:30～17:30) 藤原図書館 T 46-4150 (開館時間/9:00～17:00)

こどもの読書週間イベント

《としょかんスタンプラリー》

期間内にいなべ市内の図書館で本を借りるとスタンプが押せます。3つ集めるとお楽しみがありますよ。

●期間 4月18日(土)～5月17日(日)

●場所 市内図書館

●対象者 小学生以下

たくさん本を読んで
スタンプをあつめよう!

令和2年度 人権相談 (無料、秘密厳守)

人権問題に関する相談を人権擁護委員がお聞きします。人権擁護委員は、法務大臣が委嘱している民間有識者です。

●人権擁護委員

藤原町 畑中初子さん、藤田研裕さん
北勢町 一木尚子さん、小森久人さん、川瀬勉さん

員弁町 伊藤史子さん、渡邊珠美さん
大安町 羽場一仁さん、川島修さん、牧月美さん

《人権相談開催日》

●時間 各回 13:00～16:00

●場所、日程

北勢福祉センター

5月27日(水)、9月23日(水)、
1月27日(水)

北勢市民会館

6月1日(月)

員弁コミュニティプラザ

6月17日(水)、10月21日(水)、

2月17日(水)

大安公民館

7月8日(水)、11月11日(水)、
3月10日(水)

藤原文化センター

8月5日(水)、12月2日(水)

問 人権福祉課 T 86-7815

若者就職 支援相談(無料)

15～49歳の無業状態にある人、その家族、関係者をサポート。就労体験やスキルアップのための支援もあり。

●日時 4月15日(水)

13:30～16:30

●場所 市役所2階2-1相談室

※事前に申し込みが必要です。

問 北勢地域若者サポートステーション T 059-359-7280

(火～土:9:30～18:00)

ほくサポ

検索

その他

防災ラジオ 定期試験放送

【5月の試験放送】

●日時 5月14日(木)10:00～

問 防災課 T 86-7746

期限内納付のお願い

《4月の納付》

○固定資産税 第1期・全期

○介護保険料 第1期

●納期限(口座振替日)4月30日(木)

【口座振替の人へ】

○前日までに通帳残高をご確認ください。

○万一、残高不足などで口座振替日に振替ができなかった場合は、**5月18日(月)に口座《再》振替を行います。**

【納付書(現金納付)の人へ】

(固定資産税、介護保険料)

○取り扱いのコンビニエンスストア

でも納付できます。

(固定資産税)

○パソコン、スマートフォンからインターネットを利用して、クレジットカードでも納付できます。詳しくは、市ホームページのオンラインサービス「Yahoo! 公金支払い」をご覧ください。担当課まで。
※納付には便利な口座振替制度をご利用ください。申し込みは近くの指定金融機関などで!

問 納税課 T 86-7793

問 介護保険課 T 86-7820

身近な保健・福祉の 総合相談窓口を設置

【いなべ総合病院内に地域包括支援センターの支所を設置しました】

各種ニーズに対応した保健・福祉サービスをスムーズに利用していただけるよう、いなべ総合病院内に地域包括支援センターの支所(総合相談窓口)を設置しました。

介護サービスの利用方法や入退院時における調整など、身近な相談窓口としてご利用ください。

●設置場所 いなべ総合病院医療相談室内

●業務時間 8:30～17:00
※土日祝日を除く

●業務内容

- ・介護(予防)サービスの利用相談、要介護認定申請などの手続き支援、利用可能な高齢者福祉サービスなどの情報提供など
- ・要支援・要介護認定者の人が介護(予防)サービスを利用する場合の地域包括支援センターや居宅介護支援事業所のケアマネジャーへのつなぎ
- ・入退院時における開業医との連携、調整
- ・施設入所を希望する場合の施設との調整(有料老人ホーム含む)など

問 長寿福祉課 T 86-7819

マイナンバーカード 休日交付窓口開設

平日の受け取りが困難な人のために休日交付窓口を開設します。

●日時 4月26日(日)

9:00～12:00

(15分毎で予約受け付け)

●場所 市民課

●その他 マイナンバーカード写真の無料撮影および申請手続きのサポートも行います。

※マイナンバーカードの受け取りには交付日の3日前までに市民課に予約が必要です。また通知カードをまだ受け取っていない人で休日の受け取りを希望する場合も、事前連絡が必要です。

問 市民課 T 86-7810

大安町内特別清掃

大安町自治会長会の主催で大安町内特別清掃が実施されます。

●内容 不法投棄ごみの撤去および清掃による地域環境美化

●日程 5月31日(日)

●場所 大安町全域の公共施設(道路・公園・集会所・ごみ集積場など)を中心とする地域

※天候などで実施するか否かについては、各自治会の判断になります。

【注意】

当日、大安粗大ごみ場では自治会で

集めたごみのみ受け入れています。

混雑を防ぐため、一般家庭からの粗大ごみの受け入れは行いません。

ご協力をよろしくお願いいたします。

問 環境政策課 T 86-7812

「ソウインコンポ」無償配布

環境にやさしい「ソウインコンポ」をぜひご利用ください!

市内で発生した「し尿や浄化槽汚泥」は、桑名広域環境管理センターで衛生的に処理されています。この処理過程で発生した余剰汚泥を脱水・乾燥させて生産している普通肥料が「ソウインコンポ」です。



●配布日時 5月13日(水)

9:00～12:00

※配布場所にきた人の分だけ配布します。予約は受け付けません。

●配布場所 北勢庁舎前駐車場

●配布数 1人につき2袋(1袋4kg)※先着150人

●配布条件 家庭菜園などで使用する市民で、転売をしないこと。

問 環境政策課 T 86-7812



PARENTING INFORMATION 健康推進課86-7824

子育てインフォメーション

【育児相談】

日・対象者 5月 8日(金) 北勢町在住
5月 13日(水) 藤原町在住
5月 20日(水) 大安町在住
5月 27日(水) 員弁町在住

受付時間 9:30～11:00

場所 保健センター(北勢町阿下喜31)

持ち物 母子健康手帳

*どなたでも参加できます。身体計測のみでも可。
仲間づくりの場としてもお気軽にお越しください。

【ぶれ mama セミナー(妊婦教室)】

日程 5月26日(火)

時間 13:30～15:30(受け付け13:20～)

場所 保健センター(北勢町阿下喜31)

持ち物 母子健康手帳

内容 妊娠期の過ごし方(マタニティヨガ)

※動きやすい服装でお越しください。

※電話でご予約ください。また託児が必要な人はご相談ください。

日時(受付時間)

対象者

【1歳6か月児健康診査】5月14日(木) 13:15～14:15 H30.9.28～10.15生 および 前回欠席者

【2歳児歯科教室】5月28日(木) 9:15～9:30 H30.4.5月生

【3歳6か月児健康診査】5月21日(木) 13:15～14:15 H28.10.2～10.25生 および 前回欠席者

場所:
保健センター

緊急相談 みえ子ども医療ダイヤル 問 #8000
(毎日) 19:30～翌朝 8:00

緊急相談 桑名市応急診療所 問 21-9916
(日祝) 9:30～12:00 / 13:00～16:00 (土) 19:30～21:30

TAKE A WALK in INABE



地域をめぐる さんぽ道

あなたの街の"ほのぼの"スナップ



ぽかぽか陽気に誘われ “上笠田宇野”を歩く



少し遅めに咲いたウメ

2つの字が入り組む員弁町上笠田宇野地区。冬の終わりと春の訪れを同時に感じる日、あたたかい空気が地区の暮らしを包み込んでいました。



洋菓子店「sweets lab#1090」。店長の太田さん（左）と常連の皆さん。先月から始めたイートインスペースで



上笠田工業団地。いなべを支える製造業の拠点のひとつ



タンポポの開花が待ち遠しい



上笠田宇野公民館。サクラのつぼみがほころんでいました



覚通寺の三浦さんに地域の歴史を教えてくださいました。この辺りに多い、二井家、二之湯家、太田家は一説では三兄弟だったそう



上笠田城址を見守る稲荷。目線の先には鳥居が何重にも続いています



石凝神社。祀られている石を持ち上げるとき軽く感じると、願いが叶うと言われています



生活情報
「まいめる」



携帯用
「モバイルサイト」

救急医療情報

- 三重県救急医療情報センター T 059-229-1199
- いなべ医師会(在宅当番医) H <http://inabe-med.or.jp/>
- 医療ネットみえ H <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/>

人口情報(令和2年3月1日現在)

総人口: 45,692 (-5)
世帯: 18,582 (+18)
男: 23,376 (-2) 女: 22,316 (-3)

いなべ市情報誌 Link5 月号(vol.197) 令和2年3月31日発行

発行/いなべ市 編集/企画部 広報秘書課 〒511-0498 三重県いなべ市北勢町阿下喜31

T 0594-86-7740 F 0594-86-7857 H <https://www.city.inabe.mie.jp/>

